


**心理学部 心理学科**
**特任教授 目黒 達哉 MEGURO Tatsuya**
**専門・活動分野 臨床心理学、コミュニティ心理学、人間性心理学**
**最新の研究内容**
**テーマ：傾聴の臨床心理学的研究、不登校の実践研究**
**研究/活動紹介**
**①傾聴の臨床心理学的研究**

研究活動は、主に臨床心理学、コミュニティ心理学、人間性心理学に焦点を当てており、特に傾聴に関する実践的研究と地域社会における心理的支援のアプローチ開発に重点を置いています。

**・傾聴の研究**

私は、「傾聴」に深く注目しています。単なる技能としてではなく、傾聴する際の心理的プロセス（例えば、傾聴場面における「マインドワンダリング（心のさまよい）」を臨床心理学的な観点から分析をし、その意義を研究しています。また、傾聴経験が実践者自身の自己成長に及ぼす効果についても大学生と高齢者の比較研究を通じて検証しています。

**・コミュニティ心理学に基づく地域支援の実践研究**

地域社会で心理的支援が必要な人々への効果的アプローチのあり方を、コミュニティ心理学の視点から実践研究をしています。たとえば、行政機関が主催する傾聴ボランティアの養成講座の講師として依頼があり実践をし、その課題を分析し、よりよいプログラム開発に取り組みなど、地域と連携した具体的な支援体制の構築を目指しています。

**②不登校の実践研究**

自身の不登校経験も踏まえて、不登校の子どもや保護者、教員に対する支援に関する研究・啓発活動を行っています。

**・不登校の理解促進に関する講演活動**

中学時代に自身も不登校を経験していることから、その経験に基づき、不登校の子どもたちの心理や保護者の対応、教員の対応に関する講演を各地で行っています。

**・不登校支援の実践研究**

長年にわたり、不登校の子どもや保護者、先生方と関わってきた経験から、具体的な支援のあり方やカウンセリング手法についての研究を行っています。

**・心理職としての活動**

公認心理師、臨床心理士、保育心理士（一種）、人間関係士（上級）の資格を持ち、専門的な立場から不登校に対応しています。

&lt;研究/活動紹介：学生への講義の様子&gt;



&lt;公開講座：コミュニケーション能力を高めるための傾聴&gt;


**産学連携/地域貢献へのアピールポイント、相談可能事項**

- 臨床心理学、コミュニティ心理学、人間性心理学の専門的知識を活かした地域活動、特に「傾聴ボランティア」の養成と実践においてお役に立てると思います。
- 不登校の理解促進と対応に関する講演、保護者のグループカウンセリング、教員へのコンサルテーションが可能です。

**学会・経歴**

- ・日本心理臨床学会
- ・日本コミュニティ心理学会
- ・ライフケア学会
- ・日本人間関係学会
- ・ビハラー医療団、他。
- 愛知県高校スクールカウンセラー、名古屋市子ども・若者総合相談センターの心理職、同朋大学教授を経て現職。博士(心理学)(関西大学)

&lt;お問合せ窓口&gt;

仁愛大学 地域共創センター TEL 0778-43-6576 e-mail collabo@jindai.ac.jp